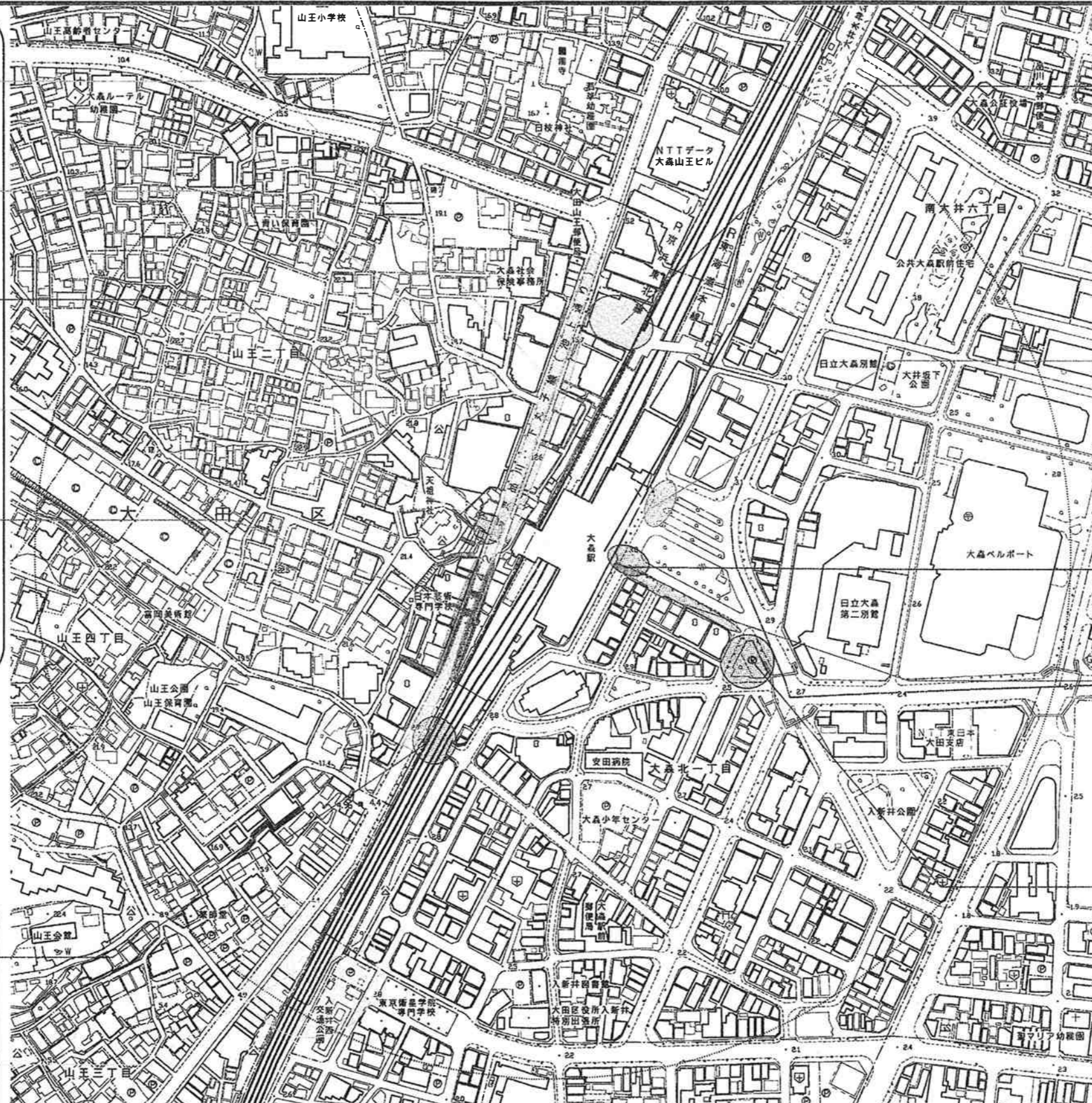


大森駅周辺の交通に係る問題



補助28号線未整備に起因する問題

- 朝ピーク時、複数台のバスが停車して乗降が行われると、一般車両の走行に支障が生じている
- 朝ピーク時、バスの乗降により瞬間的に歩行者交通量が歩道の交通容量を超え、サービス水準が著しく低下する
- 朝ピーク時、駅と反対側の歩道に信号待ちの横断歩行者が集中し、瞬間的に車道にまで溢れて危険である
- タクシーの停車スペースが3台程度であり、それ以上の台数が客間待ちすると一般車両の走行に支障が生じている
- 道路両側の歩道幅員がいずれも狭いため、歩行者と自転車が交錯するなど危険である
- 道路拡幅整備だけでは十分な対応は難しく広場機能が求められる

案内情報に起因する問題

- 大森駅周辺の観光資源を来訪する人々に対して、案内板等の設置はなされているが、更なる情報提供が求められている

補助33号線未整備に起因する問題

- 鉄道により分断された東西市街地を結ぶ道路網が未整備で、ガード下を利用した狭い道路に交通が集中する
- 東西市街地を結ぶ都市計画道路が未整備で、幹線道路ネットワークが形成されていない

バリアフリー対策に起因する問題

- 駅北口における商業ビル内東西通路、及び東口での商業ビル内EV利用における時間規制など24時間通行可能なバリアフリー対策の必要が生じている
- 地区全体において、ユニバーサルデザインの必要がある

駅前広場面積、動線処理に起因する問題

- 朝ピーク時、通勤等の送迎用一般車両との交錯によりバスの円滑な走行に支障が生じている
- 朝ピーク時、駅ビルからバスに乗車する歩行者が車道を斜め横断するため危険であり、交通上も支障が生じている
- 駅ビルより東側へ向かう横断歩行者と客待ちのタクシーの列とが交錯し、タクシー乗り場に車が着けない
- 朝ピーク時、瞬間的に歩行者交通量が歩道の交通容量を超え、サービス水準が著しく低下することがある

自転車等駐車場整備に起因する問題

- 自転車駐車場の収容台数が需要を下回っているため、周辺歩道等に放置自転車があり、歩行上危険である
- 東口アトレ付近や補助28号線沿道の西口駅前等における違法駐輪が顕著で、歩行障害となっている
- 西側における公園用地での自転車等駐車場の暫定利用における問題

図5-1 大森駅周辺の交通に係る問題図

大森駅周辺の土地利用等に係る問題

建物の更新時期と建替えに係る問題

北口商業ビルは東西通路の機能を有しているが、バリアフリー化されておらずビル改築を含めた再整備が求められる

- 池上通り沿道建物等は、新耐震の施行以前の築年数の多い建物が多く、防災上の問題がある
- 東側地区においても、飲食店等の建物の一部は防火地域内の建物として更新していく必要がある

都市施設用地の不足に起因する問題

西側地区の自転車等駐車問題への対応として公園用地が暫定使用されており、自転車等駐車場用地の確保により、公園の再整備が必要

- 駅周辺には公園・緑地が少く、また低利用公園などについては敷地再編などによる対応が必要

道路事業と一体的な沿線整備に係る課題

池上通りの道路拡幅整備に伴い、沿道の商店街やその後背地に位置する店舗等との一体的な整備が必要

土地の高低差に起因する問題

西側地区の後背地は丘陵となっており、駅前における広場用地の確保が難しく、また駅から馬込文士村に至るアプローチにも高低差の問題がある

- 池上通り沿いに沿道商業地を形成しているが、用地確保ができず、ゆとりある買物空間整備が難しい



駅前空間の再生に係る問題

都市計画に基づく駅前広場整備、業務系ビル等による駅前空間が形成されているが、広場の有効活用による魅力ある駅前景観の創出が求められる

東口は、羽田空港、臨海部へのゲートとしての役割を担っており、イメージできるような広場構成が求められる

都市施設用地の不足に起因する問題

大森駅東口自転車駐車場は、東側地区の需要を満足できるだけの収容台数が確保できず、施設整備のための用地を確保することが求められる

街区構成に係る問題

- 回遊性のある都市空間の創出を図るには、情報提供とともに、分かりやすい街区と、これを構成する特徴を持った《みち》が必要である
- 拠点施設のネットワーク形成、アメニティ施設の創出が求められる

拠点における商業機能集積に係る問題

(仮称)大森北一丁目開発が進捗中であり、幅広い年齢層に対応した魅力ある複合施設の創出が求められる

大森銀座としてアーケードのある商店街を形成しており、建物更新による再生によりさらなる活性化が求められる

図 5-2 大森駅周辺の土地利用等に係る問題図